

令和元年度 狹山市立狹山台小学校 学校関係者評価報告書

【評価の目安】 A：よくできている(90%) B：概ねできている(75%)
C：あまりできていない(60%) D：できていない(60%未満)

目標領域	番号	項 目	教職員	保護者	児童	改善策(説明)	学校関係者評価委員会から(評価)
か し こ い 子	1	児童は、相手に届く声で話したり音読したりしている。	B	A	B	<ul style="list-style-type: none"> ・文字を丁寧に書くことについて粘り強く繰り返し指導していく。 ・学習内容の定着が課題である。家庭学習の手引きを活用しての家庭への啓発も一層進めていく。 ・狹山市学力向上茶レンジプランに基づいた「まどめ・ふりかえり」までを入れた授業を全職員が行うことができるようにする。 ・SSVCボランティアとの連携を図り、学習支援ボランティアと共に、学習内容が子供に身につくようにさせる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業に緊張感があり、先生方が子供たちによく目を配っている。 ・子供たちが授業に集中して取り組んでおり、孤立している子は見受けられない。 ・教室の整理整頓が行き届き、学習環境が整っている。
	2	児童は、文字を丁寧に書いている。(下敷き・消しゴムを上手に使う)	C	B	B		
	3	児童は、進んで家庭での学習に取り組んでいる。(塾等での学習を含めて〔10×学年〕分)	C	B	C		
	4	学校(教員)は、わかりやすい授業に努めている。(めあての明示、児童が自分の言葉でまとめる授業の展開)	A	A	A		
	5	学校は、学習内容が子供に身に付くように努めている。	A	A	A		
や さ し い 子	6	児童は、自分から目を見て挨拶している。	C	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶については、年間を通じて計画的に指導してきた(全学級が取り組む挨拶運動、児童会の挨拶運動等)が、個人差が大きい。地域の方を含めて、目を見て進んで挨拶ができるよう全職員で指導を継続する。 ・言葉づかいの指導と合わせて人権教育を進めた。いじめ等の防止のために日頃から児童の様子に注意を払うとともに、年3回のアンケート調査を実施した。 ・全職員で、子供たちの良さががんばった瞬間を見取り、褒めていくことを通して、子供たちの自己有用感を高めていく。また子供同士が認め合い、高め合える授業を展開することで温かなクラス・学年・学校を創っていただけるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶がよくなっている。挨拶で地域が変わることからもプラスの声掛けをしていきたい。 ・地域の知っている人には挨拶ができるようにし、併せて保護者も挨拶ができるようにしたい。 ・一方下校時に一人になる時間があり、不審者に合わないかが心配である。 ・台小まつりの児童のアイディアは大変面白く、多く地域住民にも参加してほしい。運動会同様に広報してほしい。 ・不登校気味の子供についての対応も配慮を願いたい。
	7	児童は、相手を思いやるやさしい言葉づかいをしている。	B	B	B		
	8	児童は、集団のために活動している。(係活動、当番活動、清掃など)	B	A	B		
	9	児童が学校は楽しいと思えている。	/	A	B		
	10	児童にいじめを許さない心を育てるとともにいじめの早期発見・早期対応に努める。	A	/	/		
	11	内面を高めていく道徳授業の展開。道徳的実践力を高める指導。	B	/	/		
12	学校は、児童が安心して過ごせる環境を作っている。	A	A	B			
た く ま し い 子	13	児童は、何事にもあきらめずに最後まで取り組んでいる。	B	B	B	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶については、年間を通じて計画的に指導してきた(全学級が取り組む挨拶運動、児童会の挨拶運動等)が、個人差が大きい。地域の方を含めて、目を見て進んで挨拶ができるよう全職員で指導を継続する。 ・言葉づかいの指導と合わせて人権教育を進めた。いじめ等の防止のために日頃から児童の様子に注意を払うとともに、年3回のアンケート調査を実施した。 ・全職員で、子供たちの良さががんばった瞬間を見取り、褒めていくことを通して、子供たちの自己有用感を高めていく。また子供同士が認め合い、高め合える授業を展開することで温かなクラス・学年・学校を創っていただけるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・基本的な生活習慣は、家庭で差があるため、保護者の教育も必要である。 ・冬に入りリズムなわとびの音楽が聞こえてくるが、体力づくりもポジティブにできるとよい。 ・地域の中での自転車の乗り方がよくなった。引き続き指導を継続してほしい。
	14	児童は、進んで運動に取り組んでいる。	A	B	B		
	15	児童は、早寝・早起きをし朝ごはんを食べて登校している。	B	A	B		
	16	児童は、交通ルールを守り、安全な歩行・自転車乗車をしている。	B	A	B		
	17	学校は、体力を向上させるための指導や環境づくりに取り組んでいる。	B	A	B		
	18	学校は、児童の安全確保に努めている。(安全指導、清掃、修繕等)	A	A	B		
公 開 ・ 連 携	19	学校は、学校公開、授業参観・懇談会、学校だよりや学年だよりなどで学校や教育活動の様子がわかるようにしている。	B	A	B	<ul style="list-style-type: none"> ・挨拶については、年間を通じて計画的に指導してきた(全学級が取り組む挨拶運動、児童会の挨拶運動等)が、個人差が大きい。地域の方を含めて、目を見て進んで挨拶ができるよう全職員で指導を継続する。 ・言葉づかいの指導と合わせて人権教育を進めた。いじめ等の防止のために日頃から児童の様子に注意を払うとともに、年3回のアンケート調査を実施した。 ・全職員で、子供たちの良さががんばった瞬間を見取り、褒めていくことを通して、子供たちの自己有用感を高めていく。また子供同士が認め合い、高め合える授業を展開することで温かなクラス・学年・学校を創っていただけるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子供たちが公民館をよく利用している。地域の居場所として、またリラックスできる場所でありたい。 ・12月のふれあい音楽祭に4年生の児童に出演してもらったが、今後も地域の行事に参加してもらいたい。
	20	学校は、保護者が教員に相談しやすい環境をつくっている。	B	A	B		
	21	学校は、保護者や地域との連携に努めている。	B	A	A		
	22	学校は、学年・行事等の会計を適切に処理し報告している。	A	A	/		
教 職 員	23	全教職員で学校経営方針に基づき組織的に教育活動を進めている。	A	/	/	<ul style="list-style-type: none"> ・全教職員で共通理解を図り、組織としてまとめた教育活動ができた。 ・教職員が常に高い意識をもって職務を遂行している。 ・新学習指導要領の完全実施に向けて、準備を進めることができた。 ・職員の負担軽減の具体的方策を検討していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・先生方の健康が一番であるので、子どもたちの活動の負担減も考えていく必要がある。負担軽減の方法を今後も考えていく。
	24	教職員が組織の一員として自分のよさを発揮して勤務している。	A	/	/		
	25	教職員が積極的に研修に取り組むとともに、自己研鑽に努めている。	A	/	/		